

木造シンポジウム

「木の文化都市：京都」木材利用と建築について考えるー

2012.2.7(火)

13:30 ~ 16:30

キャンパスプラザ京都

ご挨拶

京都には、豊富な森林資源と、木造の伝統技術や先駆の大規模建築技術があり、寺社、京町家、数奇屋、茶室へと日本文化を代表する、木造の文化として発展を遂げてきた歴史があります。昨今、木造建築の法規制も幾分緩和され、現代住宅や京町家などに木材が多用され地域産材を活用する動きが活発化してきています。ただ、現状それらがうまく流通し、活用されているのか、生産・流通体制や消費動向の実態を明らかにした上で、京都府や京都市の取組みや建築に携わる方々の取組みを紹介し、さらなる京都府の森林関連産業の拡大を期待します。

更に、地球温暖化条例が施行されるに伴い、街づくりの中心となる公共建築物等の木造化を国も推進する方針発表（木材利用促進法）を踏まえ、大型木造建築への木材の活用や付加価値を高めた京都地域産木材の利用拡大の方向性を話し合います。

ぜひ、将来に向けて、持続可能な「木の文化都市」を考える機会にさせていただきたく、ご案内申し上げます。

日程

13:00	受付開始	
13:30	開会	
13:35	基調発表「京都地域産木材の生産から流通、加工までの流れについて」	森井一彦（京都府農林水産部林務課：課長）
	「伝統建築とこれからの京都の木造建築の可能性について」	國吉公一（(社)日本建築家協会京都：建築家）
	「地域産木材を活用して大規模建築をつくる手法」	安達広幸（シェルター取締役営業開発部長）
15:00	パネルディスカッション	行政：森井一彦（京都府農林水産部林務課：課長） 納谷義和（京都市産業観光局 農林振興室 林業振興課：課長） 設計：國吉公一（(社)日本建築家協会京都：建築家） 技術：安達広幸（シェルター取締役営業開発部長） 生産：吉田英治（京都市森林組合代表理事組合長）
16:30	終了	※京都市様からご提供頂いた「みやこ杉木」記念品をプレゼント

日時 2012年2月7日(火) 13:30~16:30

会場 キャンパスプラザ京都 〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939 TEL:075-353-9111

アクセス 京都駅より徒歩1分（ビックカメラ前、JR京都駅ビル駐車場西側）

お申し込みはインターネットまたはFAXにてお願い致します。
※お申し込み多数の場合は抽選で請書をお送りします。



締切 2月2日(木)

HP: www.newca.jp Fax: 03-5295-8818

お申込み	参加	・	不参加	・	資料請求	○をお願い致します ※参加者へは後ほど請書をお送りします
貴社名						
ご担当者名	/		/		/ ※複数名でも可	
ご住所	〒					
Tel					Fax	